

# 国際交流センター

Jun. 2015 Vol.39

## NEWSLETTER

### 国際交流センター長 就任の挨拶

#### 横山 茂雄

グローバル化という言葉が最近では世間を飛び交っており、「社会の急速なグローバル化の進展の中で、英語力の一層の充実是我国にとって重要な問題だ」のように用いられます。「グローバル化」というのは‘globalization’の訳語で、いうまでもなく「地球」‘globe’という言葉が元になっています。

経済システムが加速度的に国境を超え、インターネットが普及した現在、たしかに、わたしたちの住む世界が「地球規模化」しているのは事実でしょう。とはいえ、歴史を振り返ってみれば、「地球規模化」はけっして今に始まったことではありません。たとえば、19世紀後半の日本は、もっぱら欧米に目を向けたにせよ、大規模な「グローバル化」を経験したといえましょう。したがって、「グローバル化」は昔も今も常に進行中である、もしくは、絶えざる「グローバル化」が要求されている、と考えるほうがいいのかもしれない。

さて、大学レベルでの国際交流の基本は、さまざまな国の高等研究教育機関に研究者、学生を送り出す一方で、さまざまな国の高等研究教育機関から研究者、学生を受け入れるということに尽きます。ただし、これは「言うは易く、行は難（かた）し」の典型例であって、なかなか簡単にはまいりません。本学の国際交流センターは今年で設立10年目を迎えておりますが、センター及び国際課のスタッフの方々のご協力を仰ぎつつ、微力ながらも基本の実践に努めていきたいと思っております。

### 研修情報

#### 2015年度 夏季ベトナム研修

本年度より、国際交流センターと理系女性教育開発共同機構が主催で、ベトナム ハノイ貿易大学での講義を含む15日間の夏季ベトナム研修を8月16日から行うこととなりました。農業体験、ベトナム概観、ベトナムの経済概観、ベトナム料理体験など充実したプログラムとなっております。また文学部 教授 武藤康弘先生の引率でハノイ、フエ、ホイアン、ミーソン、ホーチミンまで遺跡や建造物を見て回ります。本年度は、9名の学生が参加します。

#### 2015年度 夏季南京大学中国語短期研修

中国・南京大学での語学研修は本年度も8月21日から31日間6名の学生が参加します。中国語研修プログラムをはじめ太極拳や紙切りなど中国文化も学びます。昨年度も6名の学生が研修に参加し、中国語の習得だけではなく、肌で感じた中国文化などの報告がありました。

#### Inside This Issue



横山センター長  
就任の挨拶



研修情報(ベトナム・南京)



Voice From an Exchange  
Student ベトナム・ハノイ  
貿易大学



留学生のための文化教室  
文楽・茶道・いけばな



センター及び国際課の  
活動&来訪者

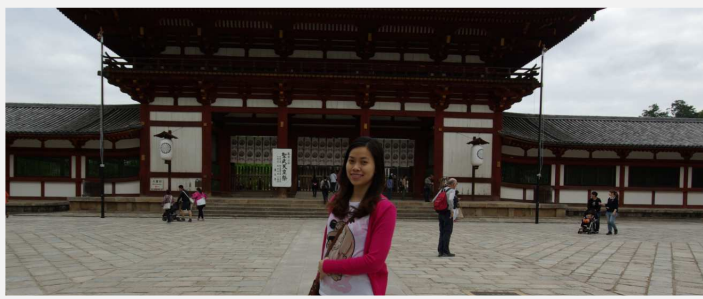


横山センター長

# Voice From an Exchange Student

ベトナム・ハノイ貿易大学からの交換留学生のアンさんに奈良女子大学に入学してからの心境を語って貰いました。

## PHAM THI VAN ANH FOREIGN TRADE UNIVERSITY



アンさん東大寺前にて

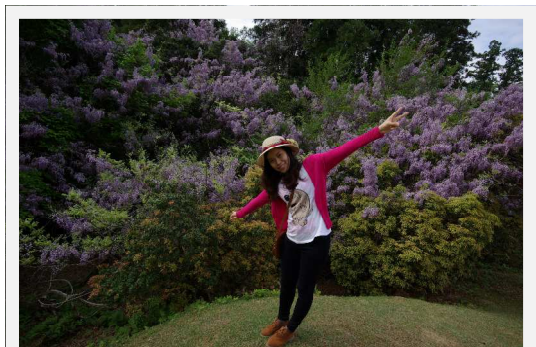
I am writing the first lines while recalling the night at Noi Bai International Airport 3 months ago when I had to say goodbye to my family to start a new life for 1 year in Japan. I still remember that right at the moment the flight started taking off, I began crying because of thinking about living alone thousand miles away from my parents, my whole family, my Vietnamese friends and acquaintances. When I reached Kansai International Airport, everything seemed to be strange to me. I was really afraid that I couldn't find the way to Nara Women's University as I can not speak Japanese. Luckily, Japanese people there are very kind, they helped me a lot such as buying the ticket, loading the luggage onto the bus and so on. And that made me feel better.

When I arrived in Nara, it was still raining but my first impression about this was a pretty peaceful city. There are no traffic jam, no fast walking people and no noisy sounds like Hanoi. The atmosphere was comfortable and the people were very kind. And I found that I have liked Nara right from the first moments being here. With the help of my advisor and two members of International Division in NWU, I could quickly arrange everything for my daily life. I didn't expect that there were so many things that foreigners have to do once arriving in Japan, for instance, applying for the resident card and the insurances at the city hall, registering for bank account, for the subjects at school, for the electricity and water at the dormitory and so on. However, with the help of my tutor, I could complete all that must-do things and finally called back to my family in Vietnam to say "I have safely come here and finished everything. Now, I am ok and just start enjoying my new life as a Japanese person".

As time passed by, I can not believe that it has been 3 months since that very first day I came here. My life has changed in many ways that I never thought before. This is the first time that I have been abroad and lived alone. I have to do all things by my self without the supporting of my mother and my father like the time before in Vietnam. Sometimes I felt lonely, blue and a little bit homesick. However with the supporting of kind teachers and students here, everything seems to be easier for me.

At school, I have enrolled in some classes and most of them are about Japanese language. At first, I just thought that it was very difficult to understand teachers and classmates as English was the only language that I was able to use. But thank to the warmth and enthusiasm of everyone, especially my teachers, I found that learning Japanese is going to be more and more interesting. Along with studying, I also attend Jazzy club, where I can meet many people and started learning how to play drum. I realize that NWU's student are very kind and open, not just difficult to access like I ever thought before.

Now, I get used to my Japanese life in Nara. Looking back to the first day coming here, I am still surprised that it has been 3 months since then. That means I just have 9 months left to live here. Sometimes I find that I really love my life here and I feel afraid of leaving Japan to come back to Vietnam. So I will try my best to enjoy my life in the last 9 months here. I really hope that I will have a chance to come back to Nara in the near future.



奈良公園にて



# 留学生のための文化教室

## 文楽教室 BUNRAKU

**世**界中で好評を博している日本伝統文化の一つである文楽を観覧しました。大阪で生まれ大阪の文化で創造された芸能であるため、日本伝統文化というより、なにわ文化色が強いと考えられます。史劇の「源義経(牛若丸)と弁慶の出会い」は、歴史上人物ですが、「曾根崎心中」の公演は民間の物語であるため、当時(1600年代～)の庶民の生活を人形で表現されており、斬新な感動を受けました。

自分は実際に人形に触れたことがありませんが、体験者の表情を見て、かなり重くて、操作しにくいと傍目で見えました。人形操作職人の腕は上品ですが、印象に残ったのは三味線でした。人形の喜怒哀楽を三味線の音で上品に表現できると感じました。

グエン・ハイ・ハー (ベトナム)



国立文楽劇場前にて

## 茶道教室 TEA CEREMONY

**い**つもドラマや漫画で「茶道」を見ていた。静かな空気と優雅な動きは心の中に残っていた。それは日本の文化だと思った。今回機会があり、やっと茶道を体験できることが本当に嬉しかった。抹茶を立てていた先生が綺麗な和服を着て、優雅な動きで本当に美しかった。そして、抹茶の立て方だけでなく、茶道についての知識も沢山勉強した。抹茶は少し苦かったが、これが本当の抹茶だと思った！そして和菓子が、すごく綺麗で美味しかった。

フアン・チュ・ユン (台湾)



茶道教室の様子

## いけばな教室 FLOWER ARRANGEMENT

**い**けばな教室に参加するのは初めてです。梅雨の季節なので使った花はあじさいです。最初はいけばなに自信がなかったですが、先生の説明を聞いて自分でやってみました。いけばなをしていると、綺麗な花を見て落ち着く感じがします。日本でいけばなを体験してみて良かったです。

アトミ フェルナディタ (インドネシア)



いけばな教室の様子

## 英語の防災パンフレットを新入留学生に配布

### team奈良女

奈良女子大学の学生で構成されるteam奈良女は、東北ツアー実施・コラボスイーツの開発などを通じて、東日本大震災の復興支援活動を行っています。

4月9日(木)に行われた新入留学生オリエンテーション後に、team奈良女が作成した防災パンフレットが配布されました。このパンフレットは、地震の多い日本にきている留学生を対象に防災観念、防災グッズ、大学近くの避難場所、災害時に使われる言葉など、地震の少ない地域から来ている学生にも理解し易い内容が、日本語と英語の2か国語で表記されています。



パンフレットの説明をするメンバー



## Maruzen E-Book Library 電子書籍の見方

学術情報センターにある、学術書籍に特化した機関向け電子書籍配信サービス、Maruzen E-book Libraryは学内のパソコンから自由に閲覧できます。現在このデータベースには、国際交流センターが購入した電子書籍(洋書・欧州に関する書籍・留学入試エッセー)などが多数あります。

### 【電子書籍の見方】

奈良女子大学学術情報センター⇒情報検索Databases(画面上部のタブ)⇒図書・雑誌を探す(左のタブ1番上)⇒Maruzen eBook Library をクリック!

\*\*国際交流センター内のパソコンでも閲覧できます

## 「異文化理解と国際協力」特別講演 齋藤富雄氏

授業の一環で、公益財団法人兵庫県国際交流協会理事長(元兵庫県副知事)齋藤富雄氏にお越し頂き「阪神淡路大震災の経験から見た途上国と日本の繋がり」について特別講演を行いました。約100名の学生が参加しました。



講演の様子

## センター及び国際課の活動

- 2015/4/9 新入留学生オリエンテーション
- 2015/4/22 夏季ベトナム研修募集説明会
- 2015/4/24 夏季南京大学中国語短期研修募集説明会
- 2015/5/13 留学生のための茶道教室
- 2015/5/21 夏季南京大学中国語短期研修渡航説明会第1回
- 2015/5/27 本学主催・留学説明会
- 2015/5/29 「異文化理解と国際協力」特別講演
- 2015/6/6 留学生ための文楽教室
- 2015/6/12 JSAF留学説明会
- 2015/6/12 中国ミニ勉強会(南京大学研修)
- 2015/6/17 留学生のためのいけばな教室
- 2015/6/18 夏季ベトナム研修渡航説明会第1回
- 2015/6/24 英国留学説明会

## センター来訪者

- 2015/5/27  
パトリック・ヤング 氏  
(ニュージーランド リンカーン大学)
- 2015/5/29  
齋藤 富雄 氏  
(公益財団法人兵庫県国際交流協会理事長/  
元兵庫県副知事)

### 編集後記:

夏季ベトナム研修、サマープログラムなど国際交流センターの新しいプログラムがスタートしています。

(編集者:Yoko Sen)

奈良女子大学 国際交流センター

NEWSLETTER 2015年6月発行

〒630-8506 奈良市北魚屋東町

TEL: 0742-20-3736

Email: iec@cc.nara-wu.ac.jp

http://www.nara-wu.ac.jp/iec/index/